RETRIEVAL SERVICE SYSTEM, ITS METHOD, RECORDING MEDIUM AND INFORMATION MEDIATING METHOD

Publication number:JP2002197100 (A)Publication date:2002-07-12Inventor(s):NOGUCHI YOSHIAKIApplicant(s):NIPPON ELECTRIC COClassification:Image: Classification (Classification (Classifica

- international:

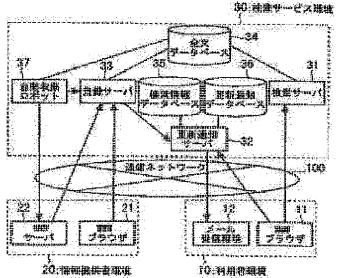
G06F17/30; G06F12/00; G06F13/00; G06F17/30; G06F12/00; G06F13/00; (IPC1-7): G06F17/30; G06F13/00

- European:

Application number: JP20000396672 20001227 Priority number(s): JP20000396672 20001227

Abstract of JP 2002197100 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method and a system by which information about a new or updated WWW page corresponding to retrieval conditions is given to a user of retrieval. SOLUTION: The user accesses an update information server 32 by using a WWW browser, registers the retrieval conditions, registers an informing destination, an informing schedule and informing time limit to be continuously retrieved in a retrieval information database 35 as retrieval information, a registration server 33 receives page information to be acquired by an automatic collection robot 37, receives page information to be transmitted from an information provider by a WWW browser 21, page information to be automatically transmitted from a WWW server 22, compares them with page information of an entire sentence database 34, recognizes the new/updated WWW page,; stores the page information in the entire sentence database 34, transmits the page information to the update information server 32, the update information server stores the page information corresponding to the retrieval conditions in an update information database 36 about retrieval information registered in a retrieval information database and the update information server 32 periodically notifies update notification in mail receiving environment.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

(12) 公開特許公報(A)

(19)日本国特許庁 (JP)

(11)特許出願公開番号 特開2002-197100

(P2002-197100A)

(43)公開日 平成14年7月12日(2002.7.12)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号	FΙ		テーマコージ(参考)
G06F	17/30	2 4 0	G06F	17/30	240A 5B075
		110			110F
		340			340Z
	13/00	540		13/00	540E

審査請求 有 請求項の数33 OL (全 14 頁)

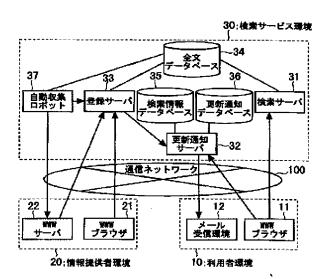
(21)出願番号	特額2000-396672(P2000-396672)	(71)出願人 000004237 日本電気株式会社
(22)出版日	平成12年12月27日(2000.12.27)	日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目7番1号 (72)発明者 野口 善昭 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株 式会社内 (74)代理人 100080816 弁理士 加藤 朝道 Fターム(参考) 5B075 PP23 PQ05 UU24

(54) 【発明の名称】 検索サービスシステムと方法及び記録媒体並びに情報仲介方法

(57)【要約】

【課題】検索条件に該当する新規または更新のあったW WWページの情報を検索利用者に通知することができる 方法とシステムの提供。

【解決手段】利用者はWWWブラウザを用いて更新通知 サーバ32をアクセスし、継続的に検索を行う検索条件、 通知先、通知スケジュール、通知期限を検索情報として 検索情報データベース35に登録し、登録サーバ33は、自 動収集ロボット37が取得するページ情報と、情報提供者 からWWWブラウザ21より送信されるページ情報とWW Wサーバ22から自動的に送信されるページ情報とと堅信 し、全文データベース34のページ情報を比較し新規・更 新WWWページを認識しページ情報を全文データベース 34に保存し更新通知サーバ32にページ情報を送信し、更 新通知サーバは検索情報データベースに登録されている 検索情報について検索条件に該当するページ情報を更新 通知データベース36に保存し、更新通知サーバ32は更新 通知をメール受信環境に定期的に通知する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】検索サービスの利用者が端末のWWW(World Wide Web) ブラウザより通信ネットワークを介し てアクセスされる検索サービスシステムに、継続的に検 索を行う検索条件を登録しておき、

前記登録されている検索条件に該当するWWWページの 更新情報を、前記検索サービスシステム側から、前記利 用者の通知先に継続的に通知する、ことを特徴とする検 索サービス方法。

【請求項2】前記利用者が前記端末からその通知先とし てメールアドレスを前記検索サービスシステムに登録し ておき、前記検索サービスシステムの更新通知サーバか ら前記メールアドレスに、定期的に、前記更新情報の通 知が行われる、ことを特徴とする請求項1記載の検索サ ービス方法。

【請求項3】前記利用者が前記端末から通知期限を設定 入力し、前記検索サービスシステムでは、前記登録され ている検索情報のうち、前記通知期限を過ぎた検索条件 を廃棄する、ことを特徴とする請求項1記載の検索サー ビス方法。

【請求項4】前記検索サービスシステムは、接続される WWWサーバ上で新規または更新があったWWWページ を自動的に検索し、前記検索サービスシステムのデータ ベースに登録する、ことを特徴とする請求項1記載の検 索サービス方法。

【請求項5】前記検索サービスシステムの更新通知サー バから参照用URL (Uniform Resource Locator)を 前記端末に通知し、前記利用者は前記端末のブラウザか ら前記参照用URLを参照することでページ更新を知 る、ことを特徴とする請求項1記載の検索サービス方 法。

【請求項6】検索サービスの利用者が、利用者環境上の WWWブラウザを用いて、前記利用者環境と通信ネット ワークを介して接続される検索サービスシステムの検索 サーバをアクセスし目的の情報の検索を行うステップ と、

前記利用者が、前記WWWブラウザを用いて、前記検索 サービスシステムの更新通知サーバをアクセスし、継続 的に検索を行う検索条件、通知先、通知スケジュール、 通知期限を検索情報として、前記検索サービスシステム の検索情報データベースに登録するステップと、

前記検索サービスシステムの登録サーバは、自動収集手 段によって取得されるページ情報と、情報提供者環境の WWWブラウザによって情報提供者から送信されるペー ジ情報と、情報提供者環境のWWWサーバから自動的に 送信されるページ情報とを受信し、全文データベースに 保存されているページ情報と比較することで、新規また は更新されたWWWページを認識し、ページ情報を、前 記全文データベースに保存するとともに、前記更新通知 サーバに、前記ページ情報を送信するステップと、 前記更新通知サーバは、前記登録サーバからページ情報 を受信すると、前記検索情報データベースに登録されて いる検索情報について検索条件に該当することを確認 し、前記検索条件に該当するページ情報を、更新通知デ ータベースに保存するステップと、

前記更新通知サーバは、前記更新通知データベースに保 存された更新通知を、前記通知先として指定されたメー ル受信環境に定期的に通知するステップと、

を含む、ことを特徴とする検索サービス方法。

【請求項7】前記利用者が、前記利用者環境のWWWブ ラウザの画面に表示された検索条件の欄に検索条件を入 カし、前記検索サーバは、前記利用者環境のWWWブラ ウザから入力された前記検索条件を受信すると、前記全 文データベースから、前記検索条件に該当するページ情 報を検索し、前記検索サーバは、前記検索条件と、検索 結果が追加された検索画面を、前記利用者環境のWWW ブラウザに送信するステップと、

前記利用者が、前記利用者環境のWWWブラウザの画面 上で、通知先メールアドレスと、通知スケジュールと、 登録期限を選択し、登録ボタンをクリックすると、前記

WWWブラウザは、検索条件、通知先区別、通知先メー ルアドレス、通知先スケジュールを含む検索情報登録要 求を、前記更新通知サーバに送信するステップと、

前記更新通知サーバは、前記検索情報登録要求を受信す ると、前記検索情報登録要求を一時ファイルに蓄え、検 索情報を一意に識別するための登録ID(識別情報)を 発行し、登録を有効化するための登録URL(Uniform Resource Locator)を、メールにて、前記通知先メ

ールアドレスのメール受信環境に送信するステップと、 前記利用者が、WWWブラウザを介して、前記登録UR しをアクセスすると、前記更新通知サーバは、前記一時 ファイルに蓄えた前記検索情報登録要求を、前記検索情 報データベースに登録するステップと、

前記更新通知サーバは、有効化されずに一時ファイルに 蓄えたままになっている検索情報登録要求を、予め定め られた一定時間の後に削除するステップと、

を含む、ことを特徴とする請求項6記載の検索サービス 方法。

【請求項8】前記自動収集手段は、前記全文データベースに格納されたページと、そのページに含まれるハイパ ーリンクを基に、自動収集先を決定し、ページ情報を取 得し、前記登録サーバに、ページ情報を送信する動作 を、定期的に繰り返し、

前記登録サーバは、ページ情報を受信すると、これを前 記全文データベースの内容と比較し、受信したページ情 報が全文データベースに格納してある内容と一致すると きは、前記受信したページ情報を破棄して処理を終了 し、前記受信したページ情報が前記全文データベースに 格納されている内容と一致しないときは、前記受信した ページ情報を前記更新通知サーバへ送信し、前記全文デ -タベースにページ情報を登録するステップと、

前記更新通知サーバは、前記検索情報データベースに登録されている全ての検索情報について、受信したページ 情報が検索条件に該当するか調べ、受信したページ情報 が検索条件に該当するとき、前記更新通知データベース に、更新情報を保存するステップと、を含むことを特徴 とする請求項6又は7記載の検索サービス方法。

【請求項9】情報提供者が情報提供者環境のWWWブラ ウザを介して検索サービス環境の登録サーバにアクセス し、更新を行ったページのURLを前記登録サーバに送 信するか、情報提供者環境のWWWサーバが自サーバで 提供しているページに新規もしくは更新したページを検 出するとそのURLを前記登録サーバに送信するステッ プと、

前記登録サーバは、前記情報提供者環境の前記WWWブ ラウザまたは前記WWWサーバからURLを受信する

と、前記WWWサーバをアクセスして該当するURLの ページ情報を取得するステップと、

前記登録サーバは、ページ情報を受信すると前記全文デ ータベースの内容と比較し、受信したページ情報が全文 データベースに格納してある内容と一致するときは、前 記受信したページ情報を破棄して処理を終了し、前記受 信したページ情報が前記全文データベースに格納されて いる内容と一致しないときは、前記受信したページ情報 を前記更新通知サーバへ送信し、前記全文データベース にページ情報を登録するステップと、

前記更新通知サーバは、前記検索情報データベースに登録されている全ての検索情報について、受信したページ 情報が検索条件に該当するか調べ、受信したページ情報 が検索条件に該当するとき、前記更新通知データベース に、更新情報を保存するステップと、を含むことを特徴 とする請求項6又は7記載の検索サービス方法。

【請求項10】利用者がWWWブラウザの画面に表示された検索条件の欄に検索条件を入力し、前記検索サーバ が、前記検索条件を受信すると、前記全文データベース から検索条件に該当するページ情報を検索し、前記検索 サーバは、検索条件と、検索結果が追加された検索画面 をWWWブラウザに送信するステップと、

前記利用者が前記利用者環境のWWWブラウザの画面上 で、通知先メールアドレスと、通知スケジュールを入力 せずに、登録期限を選択して、登録ボタンをクリックす ると、前記WWWブラウザは、検索情報登録要求とし

て、検索条件と、登録期限を更新通知サーバに送信する ステップと、

前記更新通知サーバは、前記検索情報登録要求を受信す ると、登録IDを発行し、検索情報を、前記検索情報デ ータベースに登録するステップと、

前記更新通知サーバは、登録完了と、登録内容を参照す るための参照URLと、登録内容を削除するための削除 URLが含まれたメッセージを、前記利用者環境のWW Wブラウザに送信するステップと、

前記利用者環境のWWWブラウザは、前記メッセージを 受信し、登録完了の旨と、登録IDを含んだURLであ る参照URLと、登録IDを含んだURLである削除U RLとを表示するステップと、

を含み、前記利用者は、前記更新通知サーバからの通知 を受けずに、前記利用者環境のWWWブラウザから参照 URLを用いて更新情報を参照することで、利用者環境 のメール受信環境を不要とした、ことを特徴とする請求 項6乃至9のいずれかーに記載の検索サービス方法。

【請求項11】前記自動収集手段の収集対象を、性能情 報、価格情報、在庫情報に関するページに限定し、検索 条件として、自由な語句に加え、よく利用されるキーワ ードをあらかじめ表示して選択可能とすることで、特定 の商品の最新情報に誘導するサービスを提供する、こと を特徴とする請求項6乃至9のいずれかーに記載の検索 サービス方法。

【請求項12】請求項1乃至11のいずれかーに記載の 検索サービス方法を用いた情報仲介方法であって、前記 検索サーバの検索条件の記録と、検索情報データベース に登録された検索条件、通知期限から、検索利用者が必 要としているキーワードや興味を持っているキーワード に関する統計情報を提供する、ことを特徴とする情報仲 介方法。

【請求項13】請求項1乃至11のいずれかーに記載の 検索サービス方法を用いた情報仲介方法であって、前記 検索サーバの検索条件の記録から、ある時刻において検 索されたキーワードを、前記検索情報データベースの登 録内容から、継続的に検索されているキーワードを得 る、ことを特徴とする情報仲介方法。

【請求項14】請求項1乃至11のいずれかーに記載の 検索サービス方法を用いた情報仲介方法であって、前記 検索情報データベースに、検索利用者の顧客情報とし て、生年月日、性別、趣味を登録しておき、年齢層ごと に注目しているキーワードの統計を提供する、ことを特 徴とする情報仲介方法。

【請求項15】利用者の端末のWWWブラウザにより通 信ネットワークを介してアクセスされ検索サービスを提 供する検索サービスシステムにおいて、

前記利用者が前記WWWブラウザより入力した、継続的 に検索を行う検索条件を登録する手段と、

前記登録されている検索条件に該当するWWWページの 更新情報を、前記利用者の通知先に継続的に通知する手 段と、

を備えている、ことを特徴とする検索サービスシステム。

【請求項16】前記利用者が前記通知先として入力した メールアドレスを記憶しておき、前記メールアドレス に、定期的に、前記更新情報の通知する手段を備えてい る、ことを特徴とする請求項15記載の検索サービスシ ステム。

【請求項17】前記登録されている検索条件の中から、 前記利用者が設定入力した通知期限を過ぎた検索条件を 廃棄する手段を備えている、ことを特徴とする請求項1 5記載の検索サービスシステム。

【請求項18】前記検索サービスシステムに接続される WWWサーバ上で新規または更新があったWWWページ を自動的に検索し、前記検索サービスシステムのデータ ベースに登録する手段を備えている、ことを特徴とする 請求項15記載の検索サービスシステム。

【請求項19】前記検索サービスシステムが、参照用U RL(Uniform Resource Locator)を前記端末に通知 する手段を備え、

前記利用者は、前記端末のWWWブラウザから前記参照 用URLを参照することでページ更新を知る、ことを特 徴とする請求項15記載の検索サービスシステム。

【請求項20】WWWブラウザとメール受信環境を具備 した情報処理装置よりなる利用者環境から、通信ネット ワークを介してアクセスされる検索サービスシステム が、

前記WWWブラウザからの検索要求を受信し、前記全文 データベースから検索条件に該当するWWWページを検 索し、検索結果を、前記WWWブラウザに回答する機能 を備えた検索サーバと、

WWWブラウザからの検索情報の登録および削除などの 要求を処理する機能と、登録サーバからのページ情報を 受信してページの更新を更新通知データベースに反映す る機能と、更新情報を利用者のメール受信環境に定期的 に送信する機能と、を備えた更新通知サーバと、

情報提供者環境のWWWブラウザとWWWサーバからペ ージ情報を取得し、新規または更新されたWWWページ を前記全文データベースに登録し、更新通知サーバにペ ージ情報を送信する機能を有する登録サーバと、

定期的に前記全文データベースに格納されたWWWページやページに含まれるリンク先をアクセスし、新規または更新されたWWWページを検出する自動収集ロボットと、

情報提供者環境のWWWサーバで提供しているページ情 報を格納するデータベースである全文データベースと、 検索利用者が継続して検索を行う検索情報を格納するデ ータベースであり、検索情報としては、検索条件、通知 先メールアドレス、通知スケジュール、通知期限を含 み、前記検索情報は登録 I Dで識別される検索情報デー タベースと、

WWWページのURL、更新日時を含む更新情報を登録 IDごとに保存するデータベースであり、格納された更 新情報は、更新情報を利用者に通知したときと、前記検 索情報データベースから該当する登録 IDの検索情報が 削除されたときに削除される更新通知データベースと、 を備えている、ことを特徴とする検索サービスシステ ዾ。

【請求項21】前記更新通知サーバは、前記検索利用者 のWWWブラウザから検索情報の登録要求を受信する と、前記検索情報を、前記検索情報データベースに登録 し、前記検索利用者が検索情報に指定した通知スケジュ ールに従って、更新通知を、前記検索利用者のメール受 信環境に送信し、

次の通知時刻をスケジュールする際に、次の通知時刻 が、登録期限を超えている場合には、登録されている検 索情報を前記検索情報データベースから削除する、こと を特徴とする請求項20記載の検索サービスシステム。

【請求項22】前記更新通知サーバから定期的に通知さ れる更新情報の通知メールには、新規および更新のあっ たWWWページの情報と、更新情報の登録期限を延長す るためのURLである延長URLと、更新情報を削除す るためのURLである削除URLが含まれており、 前記更新通知サーバは、延長URLがアクセスされる と、指定された登録 IDの登録期限を延長する、ことを 特徴とする請求項20記載の検索サービスシステム。

【請求項23】前記検索サーバの検索条件の記録と、前 記検索情報データベースに登録された検索条件、通知期 限から、検索利用者が必要としているキーワードや興味 を持っているキーワードに関する統計情報を提供する機 能を具備していることを特徴とする請求項20記載の検 索サービスシステム。

【請求項24】前記検索サーバの検索条件の記録から、 ある時刻において検索されたキーワードを、前記検索情 報データベースの登録内容から、継続的に検索されてい るキーワードを得る機能を具備している、ことを特徴と する請求項20記載の検索サービスシステム。

【請求項25】前記検索情報データベースに、検索利用 者の顧客情報として、生年月日、性別、趣味を登録して おき、年齢層ごとに注目しているキーワードの統計を提 供する機能を具備している、ことを特徴とする請求項2 0記載の検索サービスシステム。

【請求項26】利用者環境がWWWブラウザの画面に表 示された検索条件の欄に検索条件を入力し、前記検索サ ーバは、前記検索条件を受信すると、前記全文データベ ースから検索条件に該当するページ情報を検索し、前記 検索サーバは、検索条件と、検索結果が追加された検索 画面をWWWブラウザに送信し、前記利用者がWWWブ ラウザの画面上で、通知先メールアドレスと、通知スケ ジュールと、登録期限を選択し、登録ボタンをクリック すると、前記WWWブラウザは、検索条件、通知先区 別、通知先メールアドレス、通知先スケジュールである 検索情報登録要求を前記更新通知サーバに送信し、 前記更新通知サーバは、前記検索情報登録要求を受信す ると、前記検索情報登録要求を一時ファイルに蓄え、検 索情報を一意に識別するための登録IDを発行し、登録 を有効化するための登録URLを、メールでメール受信 環境に送信し、

前記利用者が、WWWブラウザを介して、前記登録UR Lをアクセスすると、前記更新通知サーバは、一時ファ イルに蓄えた前記検索情報登録要求を、前記検索情報デ ータベースに登録し、

前記更新通知サーバは、有効化されずに一時ファイルに 蓄えたままになっている検索情報登録要求を予め定めら れた一定時間の後に削除する、ことを特徴とする請求項 20記載の検索サービスシステム。

【請求項27】前記自動収集ロボットは、前記全文デー タベースに格納されたページと、そのページに含まれる ハイパーリンクを基に、自動収集先を決定し、ページ情 報を取得し、前記登録サーバにページ情報を送信する動 作を定期的に繰り返し、

情報提供者は情報提供者環境のWWWブラウザを介し

て、検索サービス環境の登録サーバにアクセスし、更新 を行ったページのURLを前記登録サーバに送信し、前 記情報提供者環境のWWWサーバは自サーバで提供して いるページに新規もしくは更新したページを検出する と、そのURLを前記登録サーバに送信し、

前記登録サーバは、前記情報提供者環境の前記WWWブ ラウザまたは前記WWWサーバから送信された前記UR Lを受信すると、前記WWWサーバをアクセスして該当 するURLのページ情報を取得し、

前記登録サーバは、ページ情報を受信すると前記全文デ ータベースの内容と比較し、受信したページ情報が全文 データベースに格納してある内容と一致するときは、前 記受信したページ情報を破棄して処理を終了し、前記受 信したページ情報が前記全文データベースに格納されて いる内容と一致しないときは、前記受信したページ情報 を前記更新通知サーバへ送信し、前記全文データベース にページ情報を登録し、

前記更新通知サーバは、前記検索情報データベースに登録されている全ての検索情報について、受信したページ 情報が検索条件に該当するか調べ、受信したページ情報 が検索条件に該当するとき、前記更新通知データベース に、更新情報を保存する、ことを特徴とする請求項20 記載の検索サービスシステム。

【請求項28】利用者がWWWブラウザの画面に表示された検索条件の欄に検索条件を入力し、前記検索サーバ は検索条件を受信すると、前記全文データベースから検 索条件に該当するページ情報を検索し、前記検索サーバ は、検索条件と、検索結果が追加された検索画面をWW Wブラウザに送信し、

前記利用者がWWWブラウザの画面上で、通知先メール アドレスと、通知スケジュールを入力せず、登録期限を 選択して、登録ボタンをクリックすると、前記WWWブ ラウザは、検索情報登録要求として、検索条件と、登録 期限を前記更新通知サーバに送信し、

前記更新通知サーバは、検索情報登録要求を受信する

と、登録 I D を発行し、検索情報を検索情報データベー スに登録し、

前記更新通知サーバは、登録完了と、登録内容を参照す るための参照URLと、登録内容を削除するための削除 URLが含まれたメッセージを、WWWブラウザに送信 し、

前記WWWブラウザは、登録完了と、登録IDを含んだ URLである参照URLと、登録IDを含んだURLで ある削除URLを表示し、

前記検索利用者は、前記更新通知サーバからの通知を受けず、参照URLを用いて更新情報を参照することで、 利用者環境のメール受信環境を不要とした、ことを特徴 とする請求項20記載の検索サービスシステム。

【請求項29】前記自動収集ロボットの収集対象を、性 能情報、価格情報、在庫情報に関するページに限定し、 検索条件を自由な語句に加え、よく利用されるキーワー ドをあらかじめ表示して選択可能とすることで、特定の 商品の最新情報に誘導するサービスを提供する、ことを 特徴とする請求項20記載の検索サービスシステム。

【請求項30】WWWブラウザ、又はWWWブラウザと メール受信環境を具備した情報処理装置よりなる利用者 環境から、通信ネットワークを介してアクセスされ検索 サービス装置において、

情報提供者環境のWWWサーバで提供しているページ情 報を格納するデータベースである全文データベースと、 検索利用者が継続して検索を行う検索情報を格納するデ ータベースであり、検索情報としては、検索条件、通知 先メールアドレス、通知スケジュール、通知期限を含 み、前記検索情報は登録 I Dで識別される検索情報デー タベースと、

WWWページのURL、更新日時を含む更新情報を登録 IDごとに保存するデータベースであり、格納された更 新情報は、更新情報を利用者に通知したときと、前記検 索情報データベースから該当する登録 IDの検索情報が 削除されたときに削除される更新通知データベースと、 を備え、

前記WWWブラウザからの検索要求を受信し、前記全文 データベースから検索条件に該当するWWWページを検 索し、検索結果を、前記WWWブラウザに回答する機能 を備えた検索手段と、

情報提供者環境のWWWブラウザとWWWサーバからペ ージ情報を取得し、新規または更新されたWWWページ を前記全文データベースに登録し、更新通知手段にペー ジ情報を送信する機能を有する登録手段と、

WWWブラウザからの検索情報の登録および削除などの 要求を処理する機能と、前記登録手段からのページ情報 を受信してページの更新を更新通知データベースに反映 する機能と、更新情報を利用者のメール受信環境に定期 的に送信する機能と、を備えた更新通知手段と、

定期的に前記全文データベースに格納されたWWWペー

ジやページに含まれるリンク先をアクセスし、新規また は更新されたWWWページを検出する自動収集手段と、 を備えている、ことを特徴とする検索サービス装置。

【請求項31】前記更新通知手段が、前記検索情報を前 記検索情報データベースに登録すると、登録完了と、登 録内容を参照するための参照URLと、登録内容を削除 するための削除URLが含まれたメッセージを、WWW ブラウザに送信する手段を備え、

前記WWWブラウザでは、登録完了と、登録IDを含ん だURLである参照URLと、登録IDを含んだURL である削除URLを表示し、

前記利用者は、前記更新通知手段からの通知を受けず、 参照URLを用いて更新情報を参照する、ことを特徴と する請求項30記載の検索サービス装置。

【請求項32】WWWブラウザとメール受信環境を具備 した情報処理装置よりなる利用者環境から、通信ネット ワークを介してアクセスされ検索サービス装置において 検索サービスを実行させるプログラムであって、

情報提供者環境のWWWサーバで提供しているページ情 報を格納するデータベースである全文データベースと、 検索利用者が継続して検索を行う検索情報を格納するデ ータベースであり、検索情報としては、検索条件、通知 先メールアドレス、通知スケジュール、通知期限を含 み、前記検索情報は登録 I Dで識別される検索情報デー タベースと、

WWWページのURL、更新日時を含む更新情報を登録 IDごとに保存するデータベースであり、格納された更 新情報は、更新情報を利用者に通知したときと、前記検 索情報データベースから該当する登録 IDの検索情報が 削除されたときに削除される更新通知データベースと、 を備え、

前記WWWブラウザからの検索要求を受信し、前記全文 データベースから検索条件に該当するWWWページを検 索し、検索結果を、前記WWWブラウザに回答する機能 を備えた検索サーバ処理と、

WWWブラウザからの検索情報の登録および削除などの 要求を処理する機能と、登録サーバからのページ情報を 受信してページの更新を更新通知データベースに反映す る機能と、更新情報を利用者のメール受信環境に定期的 に送信する機能と、を備えた更新通知サーバ処理と、

情報提供者環境のWWWブラウザとWWWサーパからペ ージ情報を取得し、新規または更新されたWWWページ を前記全文データベースに登録し、更新通知サーバ処理 にページ情報を送信する機能を有する登録サーバ処理 と、

定期的に前記全文データベースに格納されたWWWページやページに含まれるリンク先をアクセスし、新規または更新されたWWWページを検出する自動収集処理と、の前記各処理を検索サービス装置を構成するコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項33】請求項32記載の記録媒体において、

前記更新通知サーバ処理は、前記検索情報を前記検索情 報データベースに登録すると、登録完了と、登録内容を 参照するための参照URLと、登録内容を削除するため の削除URLが含まれたメッセージを、前記WWWブラ ウザに送信する処理を実行し、

前記更新通知サーバ処理を、前記検索サービス装置を構 成するコンピュータに実行させるためのプログラムを記 録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、検索サービス方法 とシステムに関し、特に、WWW(World WideWeb)検 索システムと方法、装置、並びに記録媒体および、検索 サービスを利用した情報仲介ビジネスの方法に関する。 【0002】

【従来の技術】全世界に存在する膨大なWWWページか ら必要な情報を選択する方法として、自動収集ロボット によって集められたWWWページから全文検索を行う検 索サーバが利用されている。

【0003】図9は、従来のWWW検索サービスシステムの構成を示す図である。図9を参照すると、従来の検索サービスシステムは、利用者環境110と、情報提供 者環境120と、検索サービス環境130と、これらを 相互に接続するインターネットなどの通信ネットワーク 200を備えて構成されている。

【0004】検索利用者は、WWWブラウザ111を介 して、検索サーバ131にアクセスし、全文データペー ス134から情報提供者環境120のWWWサーバ12 2で提供されているWWWページを検索する。

【0005】自動収集ロボット137は、全文データベ ース134に格納されたページと、そのページに含まれ るハイパーリンクを基に、新規または更新されたWWW ページのページ情報を全文データベース134に保存す る。

【0006】情報提供者は、WWWブラウザ121を介 して、登録サーバ133をアクセスし、自動収集ロボッ ト137の動作とは独立して、全文データベース134 に自分が提供するページを登録する。

【0007】また、検索サービス環境130の提供者 は、検索条件の記録をとることにより、利用者が必要と している情報、関心を持っている情報などのキーワー ド、傾向などの統計をとることができる。

[0008]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、この従 来の検索サービスシステムは、次のような問題があっ た。

【0009】第1の問題点は、継続した検索を行ったと き差分の情報が得られない、ということである。すなわ ち、利用者が同じ検索条件で繰り返し検索をすると、全 文データベース134にヒットするすべてのページが、 毎回、検索結果として返却される。例えば、検索条件 に、更新日時を指定することが可能であっても、利用者

が前回検索した日時を把握する必要がある。

【0010】第2の問題点は、検索利用者の継続した利 用を追跡することができない、ということである。すな わち検索の利用記録から必要とされているキーワードや 関心のあるキーワードの統計をとることができるが、そ れが一時的なものなのか継続したのもなのか判別できな い。

【0011】したがって、本発明が解決しようとする課 題は、上記問題点を解消する更新通知機能付きWWW検 索システム及び方法と記録媒体並びに情報仲介方法を提 供することである。

[0012]

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するため の手段を提供する本発明は、検索利用者がWWWブラウ ザにより通信ネットワークを介してアクセスされる検索 サービスシステムに継続的に検索を行う検索条件を登録 しておき、登録されている検索条件に該当するWWWペ ージの更新を前記検索サービスシステム側から前記検索 利用者に継続的に通知するものである。前記検索利用者 がその通知先としてメールアドレスを指定し、前記検索 サービスシステムの更新通知サーバから前記メールアド レスに定期的に更新情報の通知が行われる。あるいは、 検索サービスシステムからWWWブラウザに参照用のU RLを通知することで、WWWブラウザからページ更新 を参照するようにしてもよい。

[0013]

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態について説明 する。本発明は、検索サービスの利用者が継続的に検索 を行う条件を登録し、新規および更新のあったWWWペ ージに関する情報を通知するシステムを提供する。

【0014】また本発明は、情報提供者に登録した検索 情報を開示し、検索サービス利用者が必要としている情 報のキーワードや関心を持っている情報のキーワードお よび統計情報などを仲介する情報仲介ビジネスモデルお よび情報仲介ビジネスの方法を提供するものである。

【0015】本発明の実施の形態は、図1を参照する と、WWWブラウザ(11)とメール受信環境(12) を具備した情報処理装置よりなる利用者環境(10)か ら、通信ネットワーク(100)を介してアクセスされ る検索サービス環境(検索サービスシステム)(30) は、WWWブラウザからの検索要求を受信し、全文デー タベース(34)から検索条件に該当するWWWページ を検索し、検索結果を、前記WWWブラウザに回答する 機能を備えた検索サーバ(31)と、WWWブラウザか らの検索情報の登録および削除などの要求を処理する機 能と、登録サーバ(33)からのページ情報を受信して ページの更新を更新通知データベース(36)に反映す

る機能と、更新情報を利用者のメール受信環境に定期的 に送信する機能と、を備えた更新通知サーバ(32) と、情報提供者環境(20)のWWWブラウザ(21) とWWWサーバ(22)からページ情報を取得し、新規 または更新されたWWWページを全文データベース(3) 4)に登録し、更新通知サーバ(32)にページ情報を 送信する機能を有する登録サーバ(33)と、定期的に 全文データベース(34)に格納されたWWWページや ページに含まれるリンク先をアクセスし、新規または更 新されたWWWページを検出する自動収集ロボット(3 7)と、情報提供者環境(20)のWWWサーバ(2) 2) で提供しているページ情報を格納するデータベース である全文データベース(34)と、検索利用者が継続 して検索を行う検索情報を格納するデータベースであ り、検索情報としては、検索条件、通知先メールアドレ ス、通知スケジュール、通知期限を含み、前記検索情報 は登録IDで識別される検索情報データベース(35) と、WWWページのURL、更新日時を含む更新情報を 登録IDごとに保存するデータベースであり、格納され た更新情報は、更新情報を利用者に通知したときと、前 記検索情報データベースから該当する登録IDの検索情 報が削除されたときに削除される更新通知データベース (36)を備えて構成されている。

【0016】本発明の実施の形態において、検索サービ スシステム(30)における、検索サーバ(31)、更 新通知サーバ(32)、登録サーバ(33)、自動収集 ロボット(37)の各処理は、検索サービスシステム (30) (サーバ装置)を構成するコンピュータ上でプ ログラムを実行することで実現される。この場合、上記 プログラムを記録した記録媒体(フロッピー(登録商 標)ディスク、ハードディスク等の磁気ディスク、磁気 テープ、またはCD(cpmpact disk)-R OM、DVD(digital versatile disk)等の光ディスク、もしくは、半導体メモリ 等)から該プログラムを、該記録媒体の機械読み出し装 置及びインタフェースを介して該コンピュータに読み出 し、主記憶にロードして実行することで、本発明を実施 することができる。あるいは、該コンピュータに、有線 または無線ネットワーク媒体と、通信インタフェースを 介して、他のコンピュータの記憶装置から上記プログラ ムを伝送し、上記プログラムを該コンピュータにインス トールし、主記憶にロードして実行するようにしてもよ い。

【0017】検索サービスの利用者は、利用者環境(1 0)のWWWブラウザ(11)を用いて、検索サービス 環境(30)(検索サービスシステム)の検索サーバ (31)をアクセスして検索を行い、目的の情報が格納 されているWWWサーバ(22)上のWWWページを発 見する。

【0018】検索サービス利用者は、WWWブラウザ

(11)を用いて、更新通知サーバ(32)をアクセス し、継続的に検索を行う検索条件、通知先、通知スケジ ュール、通知期限を検索情報として、検索情報データベ ース(35)に登録する。

【0019】登録サーバ(33)は、自動収集ロボット (37)が計画的に取得するページ情報と、情報提供者 環境(20)のWWWブラウザ(21)によって情報提 供者から送信されるページ情報と、WWWサーバ(2

2)から自動的に送信されるページ情報を受信し、全文 データベース(34)に保存されているページ情報と比 較することで、新規または更新されたWWWページを認 識し、ページ情報を、全文データベース(34)に保存 するとともに、更新通知サーバ(32)に、ページ情報 を送信する。

【0020】更新通知サーバ(32)は、ページ情報を 受信すると、検索情報データベース(35)に登録され たすべての検索情報について、検索条件に該当すること を確認し、検索条件に該当するページ情報を、更新通知 データベース(36)に保存する。

【0021】更新通知サーバ(32)は、保存された更 新通知を、定期的に、各利用者のメール受信環境(1 2)に通知する。

[0022]

【実施例】上記した本発明の実施の形態についてさらに 詳細に説明すべく、本発明の実施例について図面を参照 して以下に説明する。図1は、本発明の第1の実施例の システム構成を示す図である。図1を参照すると、本発 明の第1の実施例は、利用者環境10と、情報提供者環 境20と、検索サービス環境30と、これらを相互に接 続するインターネットなどの通信ネットワーク100と から構成されている。

【0023】利用者環境10は、WWWブラウザ11と メール受信環境12とから構成されるパーソナルコンピ ュータなどの情報処理装置である。利用者環境10とし ては、簡易型のブラウザ機能とメール受信環境を備えた ものであれば、移動体端末、携帯情報端末(PDA)等 であってもよいことは勿論である。

【0024】WWWブラウザ11は、WWWサーバ22 上で提供されているデータと、検索サーバ31が提供している検索機能と、更新通知サーバ32が提供している 検索条件登録機能などにアクセスする機能を備えている。

【0025】メール受信環境12は、更新通知サーバ3 2から送信される更新情報を受信する機能を備えている。

【0026】情報提供者環境20は、WWWブラウザ2 1と、WWWサーバ22とを備えて構成されているPC サーバやUNIX(登録商標)サーバなどの情報処理装 置である。

【0027】WWWブラウザ21とWWWサーバ22は

同一の装置でも異なる装置でも動作できるが、WWWサ ーバ22で提供するサービスに影響が少なくなるように 異なる装置で動作させることが望ましい。

【0028】WWWサーバ22は、例えば、文字、画 像、音、アプリケーションデータなどの様々な形式のデ ータを提供しており、URL (Uniform Resource Loc ator)というWWWシステム上のデータを一意に特定す る識別子でアクセスされる。

【0029】WWWサーバ22上で提供されるデータ は、HTML(Hyper Text MarkupLanguage)という 記述言語によって、画像、音などのデータを文章によっ て説明したWWWページとして提供されている。

【0030】WWWブラウザ21は、情報提供者の手作 業により、新規および更新したWWWページを登録サー パ33に登録するために使用される。

【0031】検索サービス環境30は、検索サーバ31 と、更新通知サーバ32と、登録サーバ33と、全文デ ータベース34と、検索情報データベース35と、更新 通知データベース36と、自動収集ロボット37とを備 えて構成されている。

【0032】検索サーバ31と、更新通知サーバ32 と、登録サーバ33と、自動収集ロボット37は、例え ば、PCサーバ、UNIXサーバなどの情報処理装置上 で動作するサーバソフトウェアである。

【0033】全文データベース34は、WWWサーバ2 2で提供しているページ情報を格納するデータベースで ある。ページ情報としては、例えば、ページの全文、ペ ージの更新日時、ページ更新頻度などの情報である。

【0034】検索情報データベース35は、検索利用者 が継続して検索を行う検索情報を格納するデータベース である。検索情報としては、検索条件、通知先メールア ドレス、通知スケジュール、通知期限などである。

【0035】検索情報データベース35に登録した検索 情報は、登録IDで識別される。登録IDは、例えば、 昇順、乱数などで生成した数値または文字列であり、他 の登録IDと重複しないように発行される。登録ID は、チェックサムやダミー情報を追加して登録IDが容 易に識別できないようにしたり、パスワードを併用する ことが望ましい。

【0036】更新通知データベース36は、更新情報を 登録IDごとに保存するデータベースである。更新情報 としては、例えば、WWWページのURL、更新日時な どである。更新通知データベース36に格納された更新 情報は、更新情報を利用者に通知したときと、検索情報 データベース35から該当する登録IDの検索情報が削 除されたときに、削除される。

【0037】検索サーバ31は、WWWサーバであり、 WWWブラウザ11からの検索要求を受信し、全文デー タベース34から検索条件に該当するWWWページを検 索し、結果を、WWWブラウザ11に回答する機能を備 える。検索結果としては、例えば、WWWページのUR L、抜粋、更新日時などがあげられる。

【0038】更新通知サーバ32は、WWWサーバおよ ぴ定期的にコマンドをスケジュールするプログラム(ソ フトウエア)よりなり、

・WWWブラウザ11からの検索情報の登録および削除 などの要求を処理する機能と、

・登録サーバ33からのページ情報を受信してページの 更新を更新通知データベース36に反映する機能と、

・更新情報を利用者のメール受信環境12に定期的に送 信する機能と、を備える。

【0039】更新通知サーバ32は、WWWブラウザ1 1から検索情報の登録要求を受信すると、検索情報を検 索情報データベース35に登録する。

【0040】更新通知サーバ32は、検索情報に指定した通知スケジュールに従って、更新通知をユーザのメール受信環境12に送信し、次の通知時刻をスケジュールする。このとき、次の通知時刻が登録期限を超えている場合には、検索情報を検索情報データベース35から削除する。

【0041】更新通知サーバ32から定期的に通知され る更新通知メールには、新規および更新のあったWWW ページの情報と、延長URLと、削除URLが含まれて いる。

【0042】延長URLは、更新情報の登録期限を延長 するためのURLである。

【0043】削除URLは、更新情報を削除するための URLである。

【0044】登録IDが「N」であるとき、延長URL は、例えば、http://www.search.com/expand.cgi?id=N となり、削除URLは、例えば、http://www.search.co m/delete.cgi?id=Nとなる。なお、CGIは、コモンゲート ウエイインタフェースであり、WWWサーバがバックエ ンドプログラム (ゲートウエイ) との間で情報の送受に 用いられるインタフェースである。

【0045】更新通知サーバ32は、延長URLがアク セスされると、指定された登録 IDの登録期限を延長す る。延長する期間は、例えば、最初に登録した登録期限 と同じとする方法と、登録期限を指定するWWWページ を送信して次の登録期限を利用者に選択させる方法など がある。

【0046】登録サーバ33は、例えば、PCサーバ、 UNIXサーバなどで構成されるWWWサーバである。 登録サーバ33は、自動収集ロボット37と、WWWブ ラウザ21と、WWWサーバ22からページ情報を取得 し、新規または更新されたWWWページを全文データベ ース34に登録し、更新通知サーバ32にページ情報を 送信する機能を有する。

【0047】自動収集ロボット37は、定期的に全文デ ータベース34に格納されたWWWページやページに含 まれるリンク先をアクセスし、新規または更新されたW WWページを検出する。収集のスケジュールとしては、 例えば、1日に1回のように定期的に行う方式と、WW Wページごとの更新頻度をもとに収集間隔を変更する方 式などがあげられる。

【0048】検索サービス環境30の提供者は、検索サ ーバ31の検索条件の記録と、検索情報データベース3 5に登録された検索条件、通知期限などから、検索サー ビスの利用者が必要としているキーワードや興味を持っ ているキーワードなどの統計情報を提供することができ る。

【0049】検索サーバ31の検索条件の記録から、あ る時刻において検索されたキーワードを、検索情報デー タベース35の登録内容から、継続的に検索されている キーワードを得ることができる。

【0050】検索情報データベース35に、生年月日、 性別、血液型、趣味などの情報も登録することにより、 例えば、年齢層ごとに注目しているキーワードの統計を 提供することができる。

【0051】次に、図1乃至図7を参照して、本発明の 一実施例の動作について詳細に説明する。図2は、WW Wサーバ11上の検索画面の一例、図3は、検索結果の 一例を示す画面である。図3乃至図7は、本発明の一実 施例の処理を示す流れ図である。

【0052】図4を参照すると、検索サービスの利用者 は、利用者環境10のWWWブラウザ11を介して、検 索サービス環境30の検索サーバ31をアクセスする (ステップA1)。

(A) 97AD

【0053】これに応答して、検索サーパ31は、検索 画面を送信する(ステップA2)。

【0054】WWWブラウザ11には、図2に示すよう な検索画面が表示される(ステップA3)。

【0055】利用者がWWWブラウザ11の画面に表示 された検索条件の欄に検索条件を入力し、「検索開始」 ボタンをマウスでクリックすると、WWWブラウザ11 は、検索条件を検索サーバ31に送信する(ステップA 4)。

【0056】検索サーバ31は、検索条件を受信する と、全文データベース34から検索条件に該当するペー ジ情報を検索する(ステップA5)。検索条件として、 例えば、「A4」と、「ノートPC」と、「新製品」を 空白で区切って入力すると、全文データベース34に登 録されたWWWページから「A4」と、「ノートPC」 と、「新製品」の全てが記述されているページを検索す る。検索は、1台の装置だけで行っても良いし、複数の 装置で並列に検索を行っても良い。例えば、全文データ ベース34をいくつかに分割して、複数の装置で並列し て検索を行い、検索結果を検索サーバ31に集める方式 があげられる。

【0057】検索サーバ31は、検索条件と、検索結果

が追加された検索画面を、WWWブラウザ11に送信する(ステップA6)。

【0058】WWWブラウザ11には、図3に示すよう な検索結果が表示される(ステップA7)。

【0059】図3の例では、検索条件として、「A4」 と、「ノートPC」と、「新製品」が指定されて、その 結果120件のWWWページが検索条件に該当し、1件 目から10件目を表示していることが示されている。

【0060】「次の10件を表示」のリンクをクリック すると、11件目から20件目が表示される。

【0061】検索結果は、例えば、検索条件に該当した WWWページのタイトル、更新日、URL、WWWペー ジの先頭の数文字などが表示されており、WWWページ のタイトルをクリックすると、WWWページにジャンプ できる。

【0062】利用者は、図3の検索条件の欄の文字列を 変更して、検索開始ボタンをクリックすることで、再度 検索を行うことができる。

【0063】利用者が図3の画面上で、通知先メールア ドレスと、通知スケジュールと、登録期限を選択し、

「登録」ボタンをマウスでクリックすると、WWWブラ ウザ11は、検索情報登録要求を、更新通知サーバ32 に送信する(ステップB1)。

【0064】検索情報登録要求としては、検索条件、通 知先区別、通知先メールアドレス、通知先スケジュール である。

【0065】更新通知サーバ32は、検索情報登録要求 を受信すると、検索情報登録要求を一時ファイルに蓄 え、検索情報を一意に識別するための登録IDを発行

し、登録を有効化するための登録URLを、メールでメ ール受信環境12に送信する(ステップB2)。

【OO66】登録 I Dが「N」である場合、登録URL は、例えば、http://www.search.com/validate.cgi?id= Nとなる。

【0067】登録を有効化するための方法をURL形式 で送るのは、「クリッカブルURL機能」を持ったメー ルツールから(メールツール上でURLをクリックする ことでURLを参照できる)、登録URLをマウスでク リックしたり、WWWブラウザ11に登録URLを指定 することにより、更新通知サーバ32を効率的にアクセ スできるからである。

【0068】利用者が、WWWブラウザ11を介して、 登録URLをアクセスすると(ステップB3)、更新通 知サーバ32は、一時ファイルに蓄えた検索情報登録要 求を、検索情報データベース35に登録する(ステップ B4)。

【0069】更新通知サーバ32は、検索情報データベ ース35への登録が完了すると、登録が完了したことを 示すメッセージをWWWブラウザ11に送信する(ステ ップB5)。 【0070】このように、直ちに登録を行わずに、登録 URLをメールで検索利用者に送信するのは、例えば、 通知先メールアドレスを間違えて通知メールが送信エラ ーになったり、意図的に他人のメールアドレスを指定し て通知メールが迷惑メールとなることを防ぐためであ る。

【0071】更新通知サーバ32は、有効化されずに一 時ファイルに蓄えたままになっている検索情報登録要求 を、一定時間の後に削除する。

【0072】次に、図5を参照すると、自動収集ロボット37は、全文データベース34に格納されたページ

と、そのページに含まれるハイパーリンクを基に、自動 収集先を決定し、ページ情報を取得し(ステップC

1)、登録サーバ33にページ情報を送信する(ステップC2)という動作を定期的に繰り返している。

【0073】登録サーバ33は、ページ情報を受信する と、それを全文データベース34の内容と比較する(ス テップC3)。

【0074】受信したページ情報が全文データベース3 4に格納してある内容と一致するときは、受信したページ情報を破棄して処理を終了する。

【0075】受信したページ情報が全文データベース3 4に格納してある内容と一致しないときは、登録サーバ 33は、受信したページ情報を更新通知サーバ32へ送 信し(ステップC4)、全文データベース34にページ 情報を登録する(ステップC5)。

【0076】更新通知サーバ32は、検索情報データベ ース35に登録されている全ての検索情報について(ス テップC6)、受信したページ情報が検索条件に該当す るか調べる(ステップC7)。

【0077】更新通知サーバ32において、受信したペ ージ情報が検索条件に該当するとき(ステップC8)、 更新通知データベース36に、更新情報を保存する(ス テップC9)。

【0078】次に、図6を参照すると、情報提供者は、 情報提供者環境20のWWWブラウザ21を介して、検 索サービス環境30の登録サーバ33にアクセスする (ステップD1)。

【0079】これに応答して、登録サーバ33は、情報 提供者からの指定による更新ページのURLを入力する 画面を送信する(ステップD2)。

【0080】WWWブラウザ21には、WWWページの URLを入力する欄と「送信」ボタンが表示される(ス テップD3)。

【0081】URL入力欄に更新を行ったページのUR Lを記入し「送信」ボタンをマウスでクリックすると、 WWWブラウザ21は更新を行ったページのURLを登 録サーバ33に送信する(ステップD4)。

【0082】登録サーバ33は、受信したURLのペー ジ情報を取得する(ステップD5)。 【0083】これ以降の動作(ステップD6からステッ プD12)は、自動収集ロボット37からページ情報を 受信したときの動作(ステップC3からC9)と同様で ある。

【0084】次に、図7を参照すると、WWWサーバ2 2は、自サーバで提供しているページに新規もしくは更 新したページを検出すると、そのURLを登録サーバ3 3に送信する(ステップE1)。

【0085】登録サーバ33は、WWWサーバ22から URLを受信すると、WWWサーバ22をアクセスして 該当するURLのページ情報を取得する(ステップE 2)。

【0086】これ以降の動作(ステップE3からステッ プE9)は、自動収集ロボット37からページ情報を受 信したときの動作(ステップC3からC9)と同様であ る。

【0087】次に本発明の第2の実施例について説明す る。本発明の第2の実施例においては、更新通知サーバ 32が、メール受信環境12に更新情報を送らずに、利 用者がWWWブラウザ11を用いて、更新通知サーバ3 2の更新情報を参照する構成としたことが、前記第1の 実施例と相違している。

【0088】次に、本発明の第2の実施例の動作につい て説明する。図8は、本発明の第2の実施例の動作を示 す流れ図である。

【0089】図8を参照すると、WWWブラウザ11が 検索サーバ31に対して検索を行い、検索結果が画面が 表示されるまでの動作(ステップA1からステップA

7)は、前記第1の実施例と同様である。

【0090】図3において、通知メールアドレスと通知 スケジュールを入力せずに、登録期限のみ選択し、「登 録」ボタンをマウスでクリックすると、WWWブラウザ 11は、検索情報登録要求として、検索条件と、登録期 限を更新通知サーバ32に送信する(ステップB1)。

【0091】更新通知サーバ32は、検索情報登録要求 を受信すると、登録IDを発行し、検索情報を検索情報 データベース35に登録する(ステップB2)。

【0092】更新通知サーバ32は、登録完了と、登録 内容を参照するための参照URLと、登録内容を削除す るための削除URLが含まれたメッセージを、WWWブ ラウザ11に送信する(ステップB3)。

【0093】WWWブラウザ11は、登録完了と、参照 URLと、削除URLを表示する。参照URLは登録 I Dを含んだURLであり、例えば、登録 I Dが「N」で ある場合は、http://www.search.com/refer.cgi?id=Nと なる。

【OO94】削除URLは登録IDを含んだURLであ り、例えば、登録IDが「N」である場合は、http://w ww.search.com/delete.cgi?id=Nとなる。

【0095】検索利用者は、更新通知サーバ32からの

通知を受けず、参照URLを用いて更新情報を参照する。

【0096】以上のように本実施例では、利用者環境1 0のメール受信環境12が不要であり、蓄積された更新 情報を、利用者が能動的に参照することによって、ペー ジ更新を知ることができる。

【0097】次に本発明の第3の実施例について説明す る。本発明の第3の実施例は、情報提供者環境のWWW サーバが全世界のサーバを対象とせずに、限定された情 報を提供している点が、前記第1の実施例と相違してい る。

【0098】例えば、自動収集ロボット37の収集対象 をプロセッサメーカの性能情報、価格情報、在庫情報な どのページに限定する。さらに、検索条件を自由な語句 に加え、性能情報、価格情報、在庫情報などのよく利用 されるキーワードをあらかじめ表示し選択可能にするこ とにより、各プロセッサメーカの最新情報に誘導するサ ービスを提供するという機能を実現できる。

【0099】この実施例は、利用者に、最新情報に誘導 するという付加価値をもったサービスを提供し、その利 用料金を利用者が支払う、という形態のビジネスモデル として実施される。

[0100]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 下記記載の効果を奏する。

【0101】本発明によれば、検索条件に該当する新規 または更新のあったWWWページの情報を検索利用者に 通知することができ、特に継続的に同じ検索条件で検索 する場合に比べ、差分情報を得ることができるため、効 果的である。

【0102】その理由は、本発明においては、検索サー バに検索条件を登録しておき、新規および更新があった WWWページのうち、検索条件に該当するページ情報 を、検索利用者に通知するようにしたためである。

【0103】また本発明によれば、検索利用者が継続して必要としているキーワードや興味を持っているキーワードの統計情報をより正確に提供することができる。

【0104】その理由は、本発明においては、検索条件 を登録することと、登録期限を設定するようにしたため であり、検索条件を登録することにより継続した要求を 知ることができ、登録期限を設定することで廃れた検索 条件を排除することができる。

【0105】さらに本発明によれば、新規および更新の あったWWWページを検索システムに登録することがで きる。

【0106】その理由は、本発明においては、WWWサ ーバが新規および更新のあったWWWページを検出する と、WWWサーバにURLを送信できるようにしたため である。

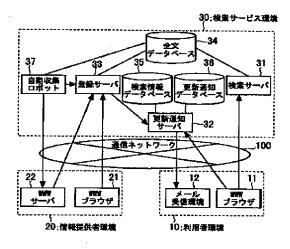
【図面の簡単な説明】

特開2002-197100

【図1】本発明の一実施例のシステム構成を示す図であ る。 【図2】本発明の一実施例の検索情報入力画面を示す図 である。 【図3】本発明の一実施例の検索結果出力画面を示す図 である。 【図4】本発明の一実施例の処理手順を示す流れ図であ る。 【図5】本発明の一実施例の処理手順を示す流れ図であ る。 【図6】本発明の一実施例の処理手順を示す流れ図であ る。 【図7】本発明の一実施例の処理手順を示す流れ図であ る。 【図8】本発明の第2の実施例の処理手順を示す流れ図 である。

【図9】従来の検索サービスシステムの構成を示す図で

【図1】

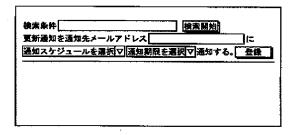


[図3]

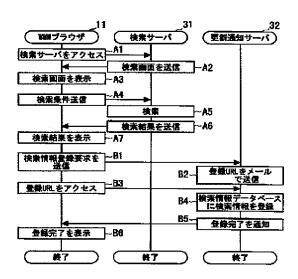
		<u>/ートや 着</u> 田先メール			<u>検索開始</u>	112
					▽ 通知する。	
検援	転果 1	2014 1~1	10件目	200 10)件を表示	
1. C 2	001世気が 000/8/21 副人 家族	「10方円台(http:// に向けA4ノ	カノー トi nu: xyz. c ートPCのi	C先売 no.jp/ne 新製品外	ms/000821/00 売について	001, hrtml
2	C新建品1 000/8/20 CTODAY	http://w	www.pctoc NANI PC自	tay.com/ 作派の)	/ponews/0820. ためのパーツ	html 青輪

10	利用者環境
11	WWWブラウザ
12	メール受信環境
20	情報提供者環境
21	WWWブラウザ
22	WWWサーバ
30	検索サービス環境
31	検索サーバ
32	更新通知サーバ
33	登録サーバ
34	全文データベース
35	検索情報データベース
36	更新通知データベース
37	自動収集ロボット

【図2】



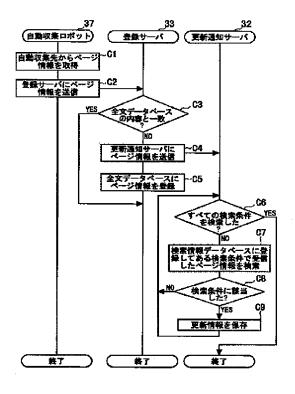
【図4】



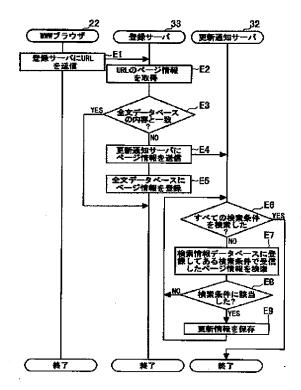
ある。

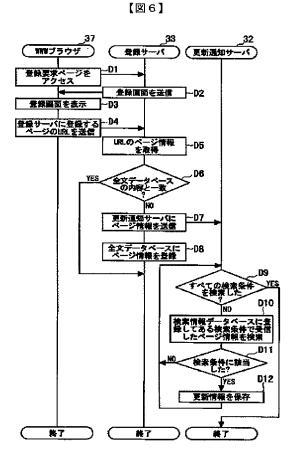
【符号の説明】



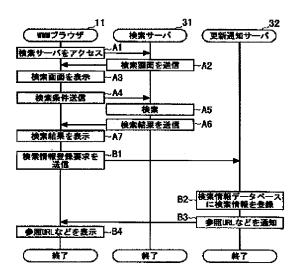




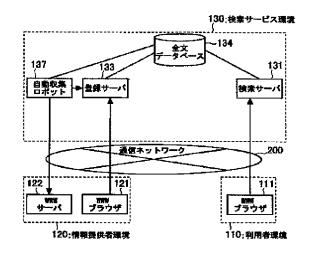












.